

京都府の雇用失業情勢

＝令和6年7月内容＝

令和6年8月30日
京都労働局職業安定部

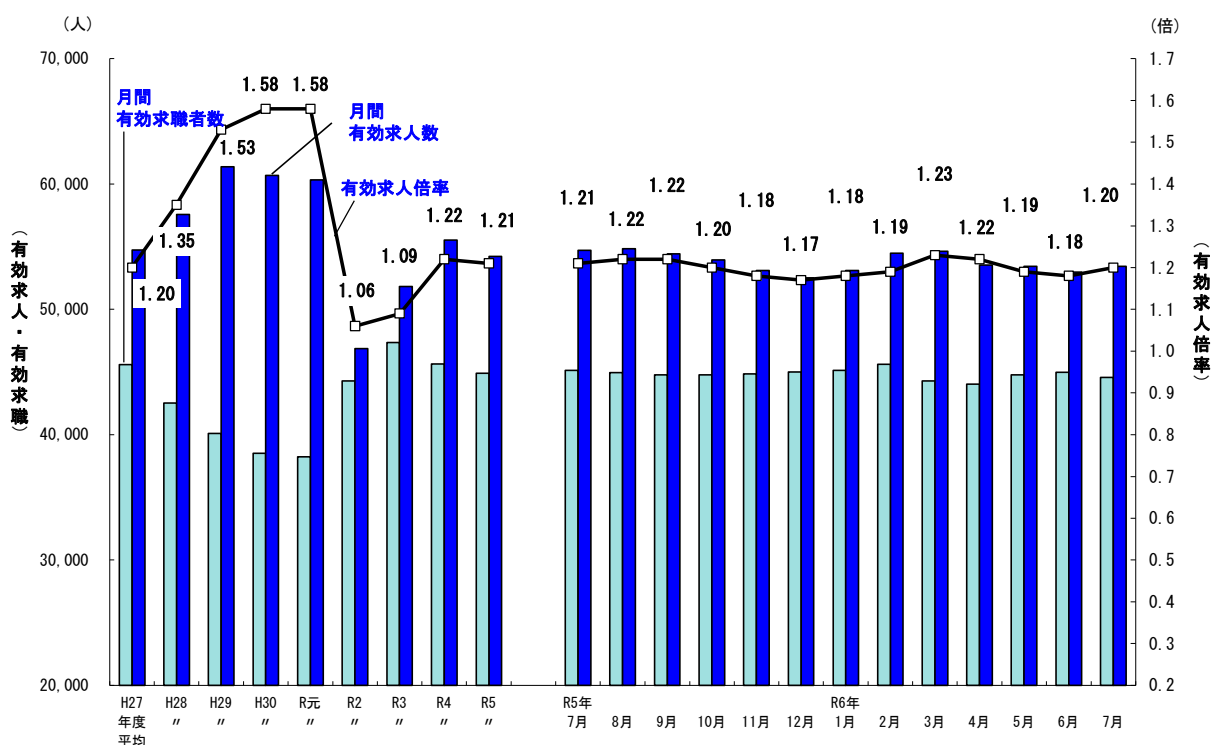
I 京都府の雇用失業情勢

京都府内の雇用情勢は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。
引き続き、物価上昇等が雇用に与える影響について注意する必要がある。

1 雇用失業情勢の総括

有効求人倍率（季節調整値）は1.20倍で、前月より0.02ポイント上昇した。
有効求人数（季節調整値）は53,434人で、前月より0.9%増加した。
有効求職者数（季節調整値）は44,566人で、前月より0.9%減少した。
新規求人倍率（季節調整値）は2.69倍で、前月より0.54ポイント上昇した。
正社員の有効求人倍率（原数値）は0.92倍で、前年同月より0.01ポイント低下した。

【有効求人、有効求職及び有効求人倍率の推移】



注1：月別の数値は季節調整値である。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。
注2：ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

2 雇用・失業等に関する動向

(1) 雇用者数に関する指標

令和6年7月末の雇用保険被保険者数は772,094人で、前年同月比0.1%増となった。

就職件数は1,932件と前年同月比で1.0%増となった。また、就職率は26.7%となり、前年同月差1.0ポイント低下した。

(2) 失業に関する指標

令和6年7月の雇用保険受給者実人員は10,012人と前年同月と同水準となり、受給資格決定件数は2,157人と同4.8%増となった。

新規求職者は、前年同月比4.9%増となった。常用就職を希望する新規求職者（フルタイム）について態様別にみると、離職者のうち事業主都合離職者は同8.3%増となり、自己都合離職者については同4.7%増加した。在職者は前年同月比で0.4%減となり、全体では同2.8%増加した。

(3) 有効求人倍率等の動向

令和6年7月の有効求人倍率（季節調整値）は、有効求人数が前月比で0.9%増加し、有効求職者数は同0.9%減少した結果、1.20倍となり、前月より0.02ポイント上昇した。

新規求人倍率（季節調整値）は、新規求人数が前月比で23.5%増加し、新規求職者数は同1.4%減少した結果、2.69倍となり、前月より0.54ポイント上昇した。

新規求人数（原数値）は、前年同月比2.4%増となったが、その要因は、製造業、卸売業、小売業、金融、保険業・不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、複合サービス事業等は前年同月比で減少したものの、農、林、漁業、建設業、情報通信業、運輸業、郵便業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）等で増加したことによる。

製造業では、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業、非鉄金属、金属製品製造業、はん用、生産用、業務用機械器具製造業、その他の製造業、電子部品、電気機械、情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業等で減少したことから、製造業全体では前年同月比で10.7%減少した。

【京都労働局 令和6年8月30日公表資料参照のこと】

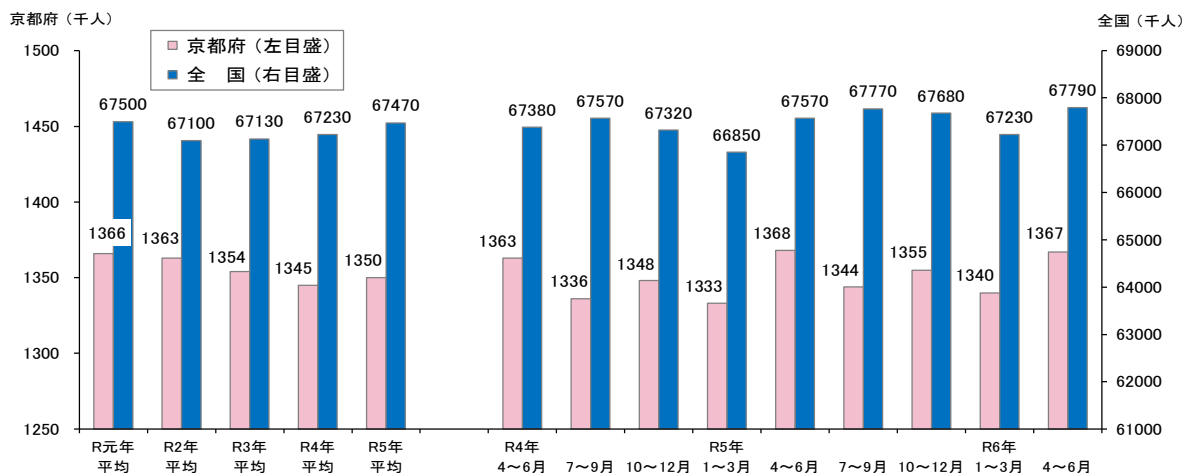
3 その他の主な指標

京都府内の令和6年4月～6月期の完全失業率、完全失業者数、就業者数は次のとおりである。

- | | |
|--------------|----------------------|
| (1) 京都の完全失業率 | 2.4%と前年同期差0.2ポイント改善。 |
| (2) 完全失業者数 | 3.4万人と前年同期比5.6%減少。 |
| (3) 就業者数 | 136.7万人と前年同期比0.1%減少。 |

【総務省統計局「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より】

【全国及び京都府の就業者の推移】



※資料出所：総務省統計局「労働力調査」

※京都府の就業者数は、四半期平均及び年平均（モデル推計値）

II 全国の雇用失業情勢

現在の雇用情勢は、求人が底堅く推移しており、緩やかに持ち直している。
物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。

1 完全失業率等の動向

令和6年7月の完全失業率(季節調整値)は2.7%となり、前月より0.2ポイント上昇した(男性は2.7%、女性は2.6%)。

【その他の主な指標】

- (1) 完全失業者数(季節調整値)は187万人と前月より11万人増加。なお、原数値は188万人と前年同月差5万人増加。
- (2) 前月と比べ就業者は20万人減少、雇用者は15万人減少、非労働力人口は2万人増加(いずれも季節調整値)。

2 有効求人倍率等の動向

令和6年7月の有効求人倍率(季節調整値)は1.24倍で、前月より0.01ポイント上昇。

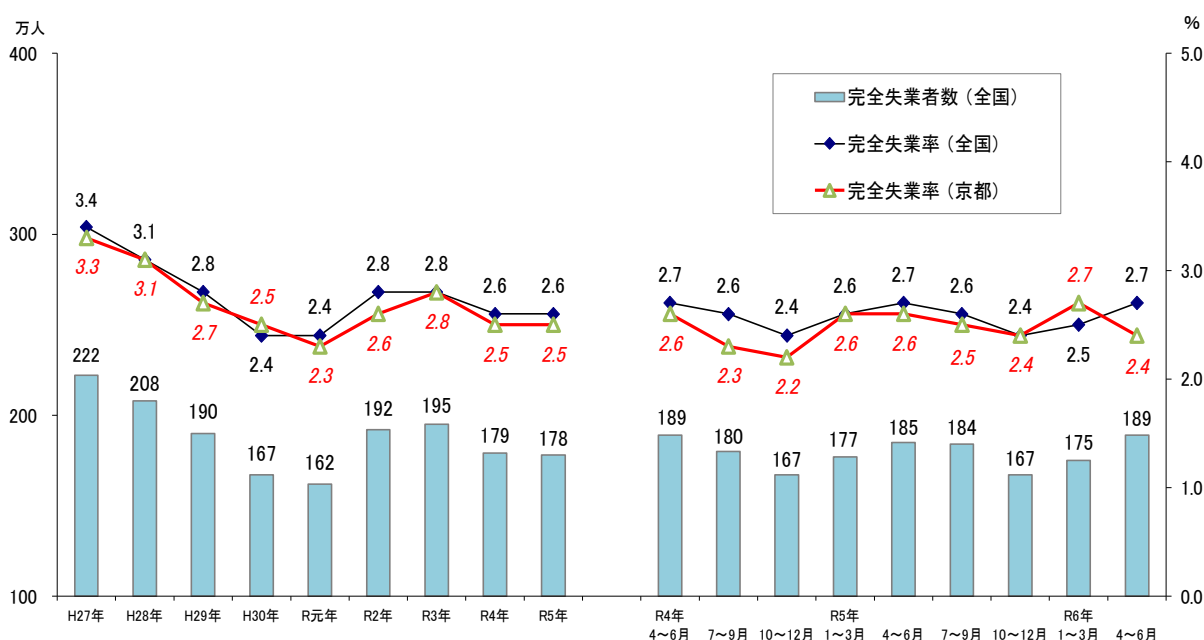
※過去最低は平成21年8月の0.42倍。過去最高は昭和48年11月の1.93倍。

【その他の主な指標】

- (1) 新規求人倍率(季節調整値)は2.22倍で、前月より0.04ポイント低下。
※過去最低は平成21年5月の0.76倍。過去最高は平成31年4月の2.49倍。
- (2) 新規求人数(季節調整値)は82万人と前月比1.3%減少。

【厚生労働省職業安定局 令和6年8月30日公表資料から】

【完全失業率の推移】



※ 資料出所：総務省統計局「労働力調査」
全国の四半期ごとの完全失業率(原数値)及び完全失業者数は、労働力調査(基本集計)四半期平均(速報)結果。
京都府の完全失業率は、四半期平均及び年平均(モデル推計値)。

Ⅲ 最近の労働市場動向

令和6年7月内容 ①
京都労働局職業安定部

項 目		数 値	年/月	コ メ ン ト
全 国	G D P (前期比)	%	R6/ 4~6月	年率換算 3.1% (1次速報値)
	実質国内総生産成長率	0.8		
	就 業 者 数 (季節調整値)	万人 6,766	R6/7	前月は6,786万人 前月差20万人減少
	雇 用 者 数 (季節調整値)	万人 6,104	R6/7	前月は6,119万人 前月差15万人減少
	完 全 失 業 者 数 (季節調整値)	万人 187	R6/7	男性104万人・女性83万人(原数値は188万人) 前月より11万人増加
	完 全 失 業 率 (季節調整値)	% 2.7	R6/7	前月より0.2ポイント上昇 前月は2.5%
	新 規 求 人 倍 率 (季節調整値)	倍 2.22	R6/7	前月より0.04ポイント低下 前月は2.26倍
	有 効 求 人 倍 率 (季節調整値)	倍 1.24	R6/7	前月より0.01ポイント上昇 前月は1.23倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 45,307,116	R6/7	前年同月45,080,807人、前年同月比0.5%増加 前月は45,302,749人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 112,698	R6/7	前年同月105,886件、前年同月比6.4%増加 前月は104,226件
受 給 者 実 人 員	人 486,765	R6/7	前年同月465,311人、前年同月比4.6%増加 前月は432,550人	
受 給 率	% 1.06	R6/7	前年同月1.02%、前年同月差0.04ポイント上昇 前月は0.95%	
京 都 府	就 業 者 数 (四半期平均[モデル推計値])	万人 136.7	R6/ 4~6月	前年同期136.8万人、前年同期比0.1%減少 前期は134.0万人
	京 都 の 完 全 失 業 者 数 (四半期平均[モデル推計値])	万人 3.4	R6/ 4~6月	前年同期3.6万人、前年同期比5.6%減少 前期は3.7万人
	京 都 の 完 全 失 業 率 (四半期平均[モデル推計値])	% 2.4	R6/ 4~6月	前年同期2.6%、前年同期差0.2ポイント改善 前期は2.7%
	新 規 求 人 倍 率 (季節調整値)	倍 2.69	R6/7	前月より0.54ポイント上昇 前月は2.15倍
	有 効 求 人 倍 率 (季節調整値)	倍 1.20	R6/7	前月より0.02ポイント上昇 前月は1.18倍
	う ち 中 高 年 (原数値)	倍 0.71	R6/7	前年同月0.74倍、前年同月差0.03ポイント低下 前月は0.69倍
	う ち 5 5 歳 以 上 (原数値)	倍 0.64	R6/7	前年同月0.69倍、前年同月差0.05ポイント低下 前月は0.61倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 772,094	R6/7	前年同月771,436人、前年同月比0.1%増加 前月は773,292人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 2,157	R6/7	前年同月2,059件、前年同月比4.8%増加 前月は2,091件(速報値であり、修正があり得る)
	受 給 者 実 人 員	人 10,012	R6/7	前年同月10,013人、前年同月と同水準 前月は8,850人
受 給 率	% 1.28	R6/7	前年同月1.28%、前年同月と同水準 前月は1.13%	

- (注) 1 新規求人倍率、有効求人倍率はパートタイムを含む季節調整値。
 2 完全失業率、新規求人倍率、有効求人倍率の季節調整値は令和5年12月以前の値が再調整済み。
 京都の就業者数、完全失業者数、完全失業率は、総務省「労働力調査」四半期平均(モデル推計値)。
 3 ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに
 来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの
 求人に直接応募した就職件数等が含まれている。
 4 「うち中高年(45歳以上)」、「55歳以上」の数値(求人倍率、就職率、新規求職申込件数、月間有効求職
 者数)はパートタイムを除く常用の数値。
 5 受給資格決定件数、受給者実人員は高齢継続被保険者及び特例被保険者を除く数値。
 6 雇用保険関係の数値は、平成22年4月1日から雇用保険法改正により、全て一般被保険者。
 7 受給率=受給者実人員/(受給者実人員+月末被保険者数)

項 目		数 値	年/月	コ メ ン ト
京	新規求人数	人 20,541	R6/7	前年同月20,051人、前年同月比2.4%増加 前月は16,011人
	月間有効求人数	人 51,756	R6/7	前年同月52,348人、前年同月比1.1%減少 前月は50,797人
	新規求職申込件数	件 7,245	R6/7	前年同月6,906件、前年同月比4.9%増加 前月は7,108件
	うち中高年	件 2,148	R6/7	前年同月1,909件、前年同月比12.5%増加 前月は1,951件
	月間有効求職者数	人 45,079	R6/7	前年同月45,151人、前年同月比0.2%減少 前月は46,792人
	うち中高年	人 11,908	R6/7	前年同月11,570人、前年同月比2.9%増加 前月は12,216人
	月末適用事業所数	事業所 47,961	R6/7	前年同月47,628事業所、前年同月比0.7%増加 前月は47,868事業所
	離職票交付枚数	件 6,550	R6/7	前年同月5,882件、前年同月比11.4%増加 前月は4,983件
	就職件数	件 1,932	R6/7	前年同月1,912件、前年同月比1.0%増加 前月は2,100件
	就職率 (対新規求職者)	% 26.7	R6/7	前年同月27.7%、前年同月差1.0ポイント低下 前月は29.5%
うち中高年齢者 (対新規求職者)	% 20.3	R6/7	前年同月19.8%、前年同月差0.5ポイント上昇 前月は21.5%	
充足率 (対新規求人)	% 9.5	R6/7	前年同月9.6%、前年同月差0.1ポイント低下 前月は12.8%	
R6年3月 新規高卒	求人倍率	倍 4.74	R6/3	前年同月4.32倍、前年同月差0.42ポイント上昇
	就職内定率	% 97.4	R6/3	前年同月98.1%、前年同月差0.7ポイント低下
府	障害者実雇用率	% 2.37	R5/6	全国2.33% 令和4年6月は2.31% (全国は2.25%)
	京都府推計人口	人 2,524,463	R6/7	令和6年7月1日現在
百貨店売上高	(速報) 百万円 23,147	R6/7	34か月連続プラス 前年同月比9.8%増加	
倒産件数 (東京商工リサーチ)	件 39	R6/7	前年同月30件、前年同月比30.0%増加 前月は29件	
(京都市) 消費者物価指数	総合指数 108.8	R6/7	前年同月比3.0%の上昇 前月比0.4%の上昇	

- (注) 8 実質国内総生産は平成12年7～9月期以降、国民総生産から国内総支出に形式変更。
9 百貨店売上高とその前年同月比は京都市内の主要百貨店ベース。
10 消費者物価の指数は令和2年を100とした値 (令和3年7月公表分より令和2年基準に改定)。
11 離職票交付枚数は高年齢被保険者及び特例被保険者を除く数値。
12 障害者実雇用率は雇用率制度の適用となる企業規模43.5人以上の民間企業の集計結果。
(令和6年4月1日から企業規模は43.5人以上から40.0人以上に変更、法定雇用率は2.3%から2.5%に引き上げ)